

## 第 1 3 5 回香芝市都市計画審議会要約会議録

- 1 日時 令和 7 年 3 月 2 5 日（火）午前 1 0 時 0 0 分
- 2 場所 香芝市役所 3 階 第 1 会議室
- 3 会議の案件
  - 1) 大和都市計画生産緑地地区の変更について
  - 2) 香芝総合公園の名称変更について
  - 3) その他

第 1 号議案について、次のような質問や意見、回答があった。

質問 市内の生産緑地が年々減少していく中で、緑地を守っていく計画はあるか。

回答 これまで、予算や事業計画の関係により、生産緑地を買い取った事例はないが、市民農園や農産物の販売所等で利活用することも可能だと認識している。また、現在は、新たな生産緑地の追加指定を開始して、都市農地や都市緑地の保全を進めている。

第 2 号議案について、次のような質問や意見、回答があった。

質問 「香芝スポーツ公園」と「香芝総合公園」に統一する案はなかったのか。

回答 質問の様に統一する案も検討したが、現在進行中の事業進捗状況などの理由から、「香芝市スポーツ公園」「香芝市総合公園」に名称統一を図るものである。

その他案件 1 について、次のような質問や意見、回答があった。

質問 都市計画決定区域を確認すると、東西を結ぶ橋ができるような図となっているが、どのようになる予定か。

回答 国道 1 6 5 号の上空で立体交差する計画となっており、歩行者および車両が通れるような連結を行う予定である。この橋は、国道 1 6 5 号の

事業の一環として、国土交通省にて整備されるため、今後も協議を継続していく。

意見 市民が利用しやすい公園にしてほしい。

回答 大阪府からの来園者を含め、多くの方にご利用いただき、公園の活性化を図りたい。その上で、香芝市のこどもが遊べる施設を充実させたいと考えている。

意見 パース図における自動車収容台数がかなり少なく感じる。今後整備を進めていく際に駐車場の広さについて検討していただきたい。

回答 総合公園の導入施設や周辺の観光資源への来訪者についても視野に入れ、駐車場とするための区域拡大にかかる都市計画の区域変更について検証していく。

質問 今後、事業を進めるにあたって、活動団体や専門家からの意見を聴いたり、委員会を立ち上げたりすることを通じて、市民に参画してもらう予定はあるか。

回答 基本構想策定の段階で、総合公園区域付近で活動されている市民団体の方には、ご意見を頂戴した。来年度以降、事業が熟していく段階でも、市民の皆さまからご意見を伺いたいと考えている。

質問 整備費用は、全て香芝市が負担するのか。

回答 基本的には、国の交付金等を活用することとなる。その場合は、用地買収は、費用の3分の1の補助金を活用し、工事費及び設計費は、費用の2分の1の補助金を活用することとなる。

意見 総合公園区域内にある地下壕について、訪れたいような施設にしてほしい。

回答　　まずは、安全性調査を行った上で、活用の方向性を検討していくこととなる。安全性が確保できた上で、工夫を凝らした公開ができたらと考えている。

意見　　以前、水道局付近にあったキャンプファイヤーができる施設のような、火を囲んで、子どもたちが集えるような施設についても1つの案として検討してほしい。

回答　　来年度以降、具体的な導入施設を検討していく。

意見　　香芝市では、「非核平和都市宣言」を行っているため、地下壕を平和学習のための題材とすることも考え、安全性を確保のうえ、地下壕をどのように保存するのか、検討してほしい。

　　県の天然記念物であるどんづる峯の区域が拡がる可能性もあるため、西側エリアを整備する際、奈良県とも協議を行う必要がある。

　　総合公園付近の一带は、凝灰岩できており、古代の人々は、この地域を治めた有力者たちの石の棺として、この辺りの凝灰岩を使用していた。そのため、文化的には非常に有用な資産だと考える。博物館とは違った、サイトミュージアムのような施設を整備するなどして、市の特色が出る公園もいいと考える。

意見　　ビジターセンターやパークセンターの整備により、地域を学ぶことができる施設を東側に整備し、そこから西側の案内を行うこととすれば、人との関りを持つことができ、東西の連続性を生み出せると考える。

　　公園計画の検討を行う際には、コスト、導入機能、その場所での感じ方、美しさ、全てを考慮していただきたい。今後、基本計画等でコストを十分に精査されていくことと思うが、将来に向けて、残り続ける公園を整備していただきたい。

意見　　現在ある施設を再利用することも検討の1つとされているが、昭和に建てられ、用途も違っていたことを考え、長い目で見ると建て替える方がいいかと思う。

　　西側のエリアは、地域の団体に環境を守っていただいているが、高齢化が進んでおり、この方々の活動をどう継続していくかが課題だと伺っ

ている。ソフト的な部分も含め、その団体の方々も巻き込んで拠点施設等の検討をすると、市民さん主体の公園整備となり、より良い公園づくりに繋がるのではないかと思う。

この公園は駅から歩いて訪れることができる距離にあるため、駅からのルートも検討する必要がある。電車および徒歩やバスでの来園を視野に入れると必要な駐車場台数にもゆとりが生まれ、公園が“まちづくりの計画の一部としていい役目を果たす”そんな公園を期待したい。

その他案件2について、次のような質問や意見、回答があった。

意見

このアンケートを市民全体の意見とせず、分析をもう少し慎重に行うことも検討していただきたい。

“都市全体で、どのようなまちづくりをするか”について、予算取りとあわせて、検討することを強く願う。